

【この説明書は、本剤とともに保管し、服用の際には、必ずお読みください。】

ブスコパン[®]Mカプセル

第2類医薬品

鎮痛鎮痙剤 胃痛・腹痛に

- 胃痛・腹痛・さしこみなどの痛みは、胃腸の過度の緊張やけいれんによっておこります。
- ブスコパンMカプセルは、胃腸の異常な緊張を和らげ、胃痛・腹痛・さしこみなどにすぐれた効果をあらわします。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

- ① 次の人は服用しないでください
(1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2)透析療法を受けている人。
- ② 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください
他の胃腸鎮痛鎮痙薬、ロートエキスを含有する他の胃腸薬、乗物酔い薬
- ③ 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください
(目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。)
- ④ 長期連用しないでください



相談すること

- ① 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1)医師の治療を受けている人。
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)高齢者。
(4)薬などによりアレルギー症状やぜんそくを起こしたことがある人。
(5)次の症状のある人。 排尿困難
(6)次の診断を受けた人。 心臓病、腎臓病、緑内障
- ② 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください



関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
精神神経系	頭痛
泌尿器	排尿困難
その他	顔のほてり、異常なまぶしさ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

- ③ 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
口のかわき、便秘、目のかすみ
- ④ 5~6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能・効果

胃痛、腹痛、さしこみ(疝痛、癢)、胃酸過多、胸やけ



胃痛



腹痛



胸やけ

用法・用量

次の1回量を1日3回を限度として、水又はぬるま湯で服用してください。服用間隔は4時間以上おいてください。

年齢	成人(15才以上)	15才未満
1回量	1カプセル	✕ 服用しないこと

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)食前・食後にかかわらず、いつでも服用できます。
- (3)カプセルの取り出し方
右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さるなど思わぬ事故につながります。)



(PTPシートの取り出し図)

成分と作用

成分	1カプセル中	作用
ブチルスコポラミン臭化物	10mg	胃腸の異常な緊張を和らげるとともに、胃酸の分泌をおさえ、痛みを和らげます。
メタケイ酸アルミン酸マグネシウム	135mg	出すぎた胃酸を中和し、胃酸過多、胸やけ、胃痛に効果をあらわします。

添加物：ゼラチン、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、酸化チタン、ラウリル硫酸Na、黄色4号(タートラジン)、緑色3号

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4)使用期限をすぎたものは服用しないでください。



お問い合わせ先

お買い求めのお店、又はお客様相談室にお問い合わせください。
エスエス製薬株式会社 お客様相談室 ☎0120-028-193
受付時間：9時から17時30分まで(土、日、祝日を除く)

製造販売元



エスエス製薬株式会社

〒103-8481 東京都中央区日本橋浜町2-12-4

<http://www.ssp.co.jp/>



Boehringer 提携



Ingelheim 日本バーリンガー・インゲルハイム株式会社